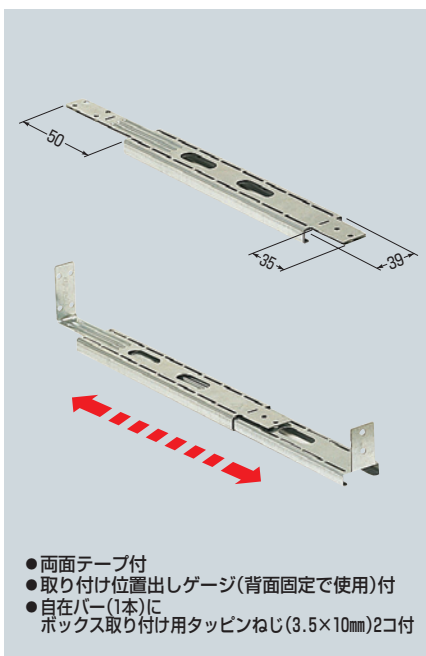


軽量間仕切り用 自在バー



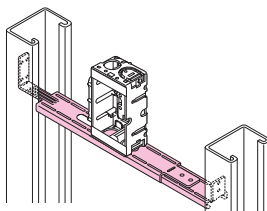
底面固定式取り付けボックス適合表

スライドボックスの深さ	軽量形鋼サイズ		
	40	45	50
28・36	○	○	○
45	—	○	○

※ボックスに取り付け穴が無い場合は、下穴を開けて取り付けてください。SBS、配管スライドボックス等、取り付け穴を開けるスペースが無いボックスは取り付けできません。

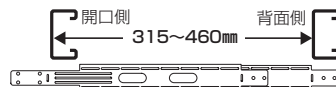
- 軽量間仕切り壁へのボックスの取り付けに使用します。
- 両面テープ付ですから仮止めができて軽量間柱への取り付けが簡単です。
- ボックスの背面で固定する背面固定式とボックスの底面で固定する底面固定式で使用でき、軽量間柱のサイズ、種類、ボックスの種類によって使い分けることができます。
- 底面固定式は軽量間柱サイズ40・45・50にスライドボックスを取り付けることができます。

■軽量間柱サイズ40・45・50には底面固定式で使用します。

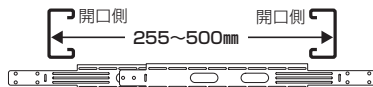


間柱への取り付け方により自在バーの取り付け面(折り返し部分)を変更してください。間柱のすぐ際にボックスを取り付けられます。※適合間柱間隔は組み合わせ方により異なります。

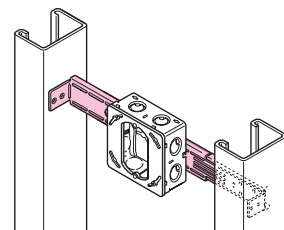
- 開口側×背面側(角形)に取り付ける場合



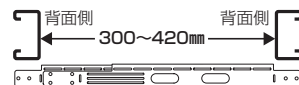
- 開口側×開口側に取り付ける場合



■軽量間柱サイズ65以上には背面固定式で使用します。



- 背面側(角形)×背面側(角形)に取り付ける場合



品番	適合軽量間柱	適合ボックス	入数	最小入数	希望小売価格(税抜)
KGP-450U	●角スタッド ●C型スタッド	●スライドボックス ●アウトレットボックス	50	10	520

背面固定式取り付けボックス適合表

○：取り付け可能。 ×：取り付け不可。

×は、自在バー本体の厚み(12mm)及び開口軽量間柱開口側の折り返し部の厚みにより取り付けできません。※以下の表は開口軽量間柱開口側の折り返しを10mmとして計算してあります。

取り付けボックス+塗代カバー種類 (樹脂製)	総深さ (H)	軽量間柱の背面側				開口軽量間柱の開口側			
		軽量形鋼サイズ(W)				軽量形鋼サイズ(W)			
		65	75	90	100	65	75	90	100
スライドボックス	36	○	○	○	○	○	○	○	○
スライドボックス(深形)	45	○	○	○	○	×	○	○	○
アウトレットボックス薄型+塗代カバー(平)	42.1	○	○	○	○	○	○	○	○
アウトレットボックス薄型+塗代カバー(塗代付)	52.6	○	○	○	○	×	○	○	○
アウトレットボックス浅型+塗代カバー(平)	47.5	○	○	○	○	×	○	○	○
アウトレットボックス浅型+塗代カバー(塗代付)	58	○	○	○	○	×	×	○	○
アウトレットボックス深型+塗代カバー(平)	56.5	○	○	○	○	×	×	○	○
アウトレットボックス深型+塗代カバー(塗代付)	67	—	○	○	○	—	×	○	○

※鉄製のアウトレットボックス、塗代カバーを使用する場合は、適合表内のボックスの総深さと異なります。現物に合わせ、自在バー取り付け位置を決めてください。